

一般質問(要旨)



議員 幡谷 好文
いばらき自民党
小美玉市選出

地域防災力の向上

議員 水害に備えた対策の一つとして自主防災組織の活動が挙げられ、防災士などのリーダーづくりが重要だと考えるが、地域防災力の向上にどう取り組むのか。

防災・危機管理部長 自主防災組織のリーダー研修会をはじめ、防災士の資格取得にもつながる「いばらき防災大学」などを開催している。今後も市町村と連携しながら、自主防災組織の充実強化に取り組む。地域防災力のさらなる向上を図っていく。



議員 飯田 智男
いばらき自民党
常総市・八千代町選出

さらなる移住促進に向けた取組

議員 本県における昨年の人口移動が大幅な転入超過となった勢いを止めることなく、さらなる移住促進に向けて取り組みを加速させるべきと考えるが、今後の対応は。知事 若者に魅力ある雇用の場の確保を進めるとともに、UIJターンの促進や東京圏の若手人材と県内企業をマッチングする副業支援プロジェクトによる関係人口のさらなる創出に努める。加えて、空き家バンクの登録を促進し、移住者向け住まい情報の充実を図る。

県立特別支援学校の環境整備

議員 少子化が進む一方、特別支援学校などの児童生徒数は増加傾向にあり、教室が不足している。通学に長時間を要するケースもあるため、県立特別支援学校の環境整備が必要と考えるが、所見は。

教育長 「いばとくプラン」による施設整備を踏まえ、中長期的な児童生徒数の推移を見極め、廃校の活用を含めて特別支援学校の在り方を検討していく。



地域の防災リーダーを養成する「いばらき防災大学」

農産物の輸出拡大

議員 国内の市場で価格下落を起しやすいため白菜などの葉物野菜も含め、本県農産物の輸出拡大に向けてどのように取り組むのか。

営業戦略部長 本県農産物については、かんしよやコメ、常陸牛を主力に、戦略的に販路の拡大・定着を進めている。また、海外の高級レストランを対象とした試食会の開催など、本県農産物のブランド力向上にも取り組んでいく。

（ほかに、ひきこもり者への支援、コロナ禍における学校行事への対応なども質問）



シンガポールでの本県産白菜の販売の様子



議員 江尻 加那
日本共産党
水戸市・城里町選出

東海第二発電所の再稼働問題

議員 原発は安全より企業利益が優先され、未来に核のゴミを押し付ける。戦争で攻撃、占拠されることも現実になり、再稼働に反対することを求めるが、所見は。

知事 東海第二発電所の再稼働に向け、国が前面に立って対応していくとされたが、安全性検証と実効性ある避難計画策定に取り組む。県民に情報提供した上で、県民や避難計画を策定する市町村、県議会の意見を伺いながら判断していく姿勢に変わりはない。

学校給食への地場産物・有機農産物の活用と給食費無償化の取組

議員 学校給食における地場産物や有機農産物の積極的な活用のほか、全ての小中学校の給食費を無償にすべきと考えるが、所見は。

教育長 学校給食での地場産物活用率が50%を超える市町村の割合が昨年度90・7%に達した一方、低廉な価格で同一規格の食材を大量に確保する必要があり、使用が難しい現状もある。給食費無償化は、政策の優先度、財政状況などを踏まえ、在り方を研究する。



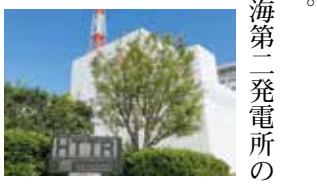
学校給食の様子

HTTRへの期待と応援

議員 次世代エネルギーである水素製造に際し、二酸化炭素を排出せず、発電も可能なHTTRの支援にどのように取り組むのか。

産業戦略部長 HTTRによる水素製造の実用化には多くの課題があると聞いており、国へ予算の確保を要望していく。また、水素利用に高い技術力を持つ事業者と、供給の担い手企業との連携によるサプライチェーンの構築などを後押ししていく。

（ほかに、東海第二発電所の再稼働の必要性、事故を想定した拡散シミュレーションなども質問）



HTTRの外観（日本原子力研究開発機構提供）

県議会モニターから

たくさんのご意見をいただきました

茨城県議会では、県民参画推進の取り組みの一環として、県民から意見聴取・情報収集などを行い、議会の活動や広報に反映させることを目的に、令和3年11月から「県議会モニター制度」を実施しています。

今般、議会広報と議会活動について意見調査を行い、多くのご意見をいただきました。

議会広報では、県議会だよりについて「色使いも爽やかで、構成もシンプルで読みやすく良い」、ホームページについて「重要な記事や用語などは、目立たせる工夫が必要」などのご意見をいただきました。

また、議会活動では、令和4年第1回定例会の中継や議事録などをご覧の上、「どのように使われるかだけでなく、どのような効果を生むか予算の内部に踏み込んで審議されている」、「諸問題への対応策が条理化され、政策へと展開されることは、非常に有益と感じる」などのご意見をいただきました。

いただいたご意見を踏まえ、改善できるものは改善し、より開かれた県議会を目指してまいります。現在のモニターの方々には年度末で任期が満了します。次の年度に委嘱するモニターは、来年2月から3月頃に議会ホームページで募集する予定です。ぜひご応募ください。

「決算特別委員会」を開催しました

9月21日に委員会を開催し、令和3年度決算における一般会計・特別会計・公営企業会計における令和3年度決算の総括的な概要のほか、県総合計画に掲げる政策・施策の進捗状況および数値目標の達成状況について、県執行部から説明を聴取しました。

第3回定例会閉会後の閉会中には、常任委員会を基本とする3つの分科会での部門別審査を行った後、総括質疑を行いました。

議会人事

◆委員会人事
高崎進議員が予算特別委員会を10月6日に辞任したことに伴い、同日付で同委員会委員に田村けい子議員が選任されました。